



寒さ厳しき折、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
皆様には日頃より当院及び地域医療連携室へのご支援をいただき厚く感謝申し上げます。
地域医療連携室は、今年もご病気を抱える患者様やご家族様に寄り添い、ご意向を踏まえながら、患者様が安心して地域で暮らしていけるよう、他医療機関やケアマネジャー、施設等の関係機関の皆様方と連携を図りながら活動して参りたいと存じます。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

室長挨拶

あけましておめでとうございます。

各関係医療機関の皆様におかれましては日頃より地域医療連携の発展に御尽力いただき、また当地域医療連携室の活動にも御理解御協力いただきまして誠にありがとうございます。本年も引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

早いもので、当気仙沼市立病院の新築移転から1年とちょっとが過ぎました。スタッフは新環境にすっかり慣れ日常業務に励んでおります。旧病院では全く考慮されていなかったに等しいセキュリティの強化のため、自由に通行できる範囲や時間帯は制限されていますが、来訪される方々もスムーズに行き来できるようになったのではないのでしょうか。

さて、およそ30年の長きにわたった平成も残りわずかとなりました。寂しさの一方、新たな時代の幕開けに少し期待も膨らみます。世の中と共に気仙沼市立病院も新しく生まれ変わろうとしております。さらなる地域医療連携の強化・地域医療の発展に向けて努力を続けて参りますので、益々の力添えをよろしくお願い致します。

気仙沼市立病院 地域医療連携室
室長 星 達也

第12回 がん市民講座 樋口 強 いのちの落語講演 ～笑いは最高の抗がん剤～

日時：平成31年2月16日(土)午後1時30分より午後3時まで
場所：気仙沼プラザホテル 入場無料で事前申し込みの必要はありません

講演と落語をセットにした独特の講演会はそれを聞いた方々に熱い感動と生きる勇気を与えています。是非お誘いあわせてお越しください。



前方支援 (H30. 8~12月)

●他院への紹介業務

部署	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科	50	42	36	47	23	198
呼吸器	22	19	21	20	13	95
循環器	2	6	7	14	17	46
小児科	19	13	11	7	7	57
外科	9	14	16	9	5	53
整形	23	30	23	28	13	117
脳外科	3	3	14	16	2	38
皮膚科	2	3	1	0	0	6
泌尿器	20	18	17	6	8	69
産婦人科	10	19	12	26	19	86
眼科	11	15	11	7	9	53
耳鼻科	9	19	32	32	24	116
歯科	6	2	16	8	4	36
透析	8	9	15	23	17	72
リハビリ	0	0	0	0	0	0
合計	194	212	232	243	161	1,042

●紹介受け入れ業務

部署	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科	106	101	133	119	98	557
呼吸器	50	29	47	31	44	201
循環器	54	32	54	48	67	255
小児科	6	7	6	4	6	29
外科	43	32	38	43	39	195
整形	85	78	102	74	48	387
脳外科	26	21	42	30	28	147
皮膚科	35	32	28	25	47	167
泌尿器	28	27	35	27	28	145
産婦人科	76	48	46	48	38	256
眼科	75	61	62	73	55	326
耳鼻科	16	8	17	17	21	79
歯科	149	123	150	109	106	637
透析	0	0	0	1	1	2
リハビリ	0	0	0	0	0	0
合計	749	599	760	649	626	3,383

他院への紹介は多い順に

- 1、東北大学病院
- 2、石巻赤十字病院
- 3、JCHO仙台病院
- 4、東北医科薬科大学病院
- 5、仙台西多賀病院

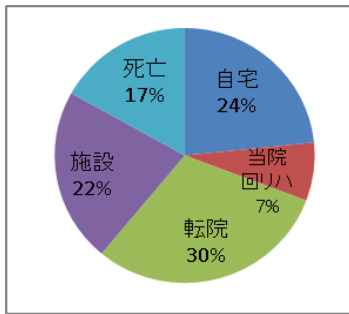
当院への紹介受入は多い順に

- 1、本吉病院
- 2、大友病院
- 3、森産婦人科医院
- 4、うちクリニック
- 5、猪苗代病院

歯科につきましては市内の歯科医院様をはじめ県外からの紹介も月100件以上の紹介をお受けしております

後方支援 (H30. 8~12月)

●支援患者転帰先



●平均支援日数

自宅	21.5日
転院	24.4日
回復期	19.3日
療養他	24.5日
当院回リハ	21.6日
施設	34.3日
死亡	26.8日

左はH30年8月から12月までの退院支援のデータとなります。介入数は232名で月平均46名となります。退院先は自宅24%に対して施設・転院が52%と半数を占めています。その理由として挙げられるのが独居の方、老老介護のため介護する人がいない、介護できないなど年々自宅への退院調整が難しくなっていて最終目標が施設入所でも待機時間が長い場合は近隣の病院に転院して待機していただくことがあるためです。

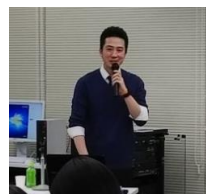
また最近では仙台方面や岩手県など医療依存度が高い患者さんの受け入れを検討できる有料老人ホームへの調整も候補に入れ行っています。患者さんやご家族が何を望まれているかを十分相談しながら調整を進めています。

地域医療連携室の研修会予定

「入退院支援に関わる研修会」「退院調整のグループワーク」「認知症症状の研修会」「がん市民講座」等を企画する予定です。
詳しい日程は広報誌やチラシでお知らせいたします。
職員の知識向上とともに多職種の方々とも連携を深めていきたいと思っております。

12月の認知症研修会報告

去る12月に『認知症疾患医療センターの役割』と題し、宮城県認知症疾患医療センターの副センター長の遠藤眞先生をお迎えしてご講義いただきました。職員からは「認知症の方との関わりを具体的に教えていただいた」「認知症のある患者さんの対応に役立たせたい」「継続的に認知症の研修会を希望」などの声がありました。遠藤眞先生からのご厚意もあり今後認知症研修を継続的に開催し理解を深めて参ります。



おしらせ

訪問看護師さん、
ケアマネージャーさんへ

面会時間に限らず患者さんに面会可能です。ただし患者さんの状態によっては面会をお断りする場合があります。

ケアマネージャーの皆様へ

入院時情報提供書ですが入院前の患者さんの思いや、ADL状況がとてわかりやすく記載されていて退院調整に大変役立っています。

ありがとうございます

